

## 大会中の注意事項

### 1. 体育館利用上の注意

#### <福岡市民体育館、福岡武道館>

- ・福岡市民体育館に全校集合。
- ・入り口は2F入り口を使用。
- ・駐車場には限りがあるため、止められない車は、近隣のパーキングを使用すること。
- ・体育館駐車場を利用の場合は、減免あり（上限300円）
- ・武道館の駐車場（武道館地下）へのバドミントン関係者・応援者の駐車は不可
- ・応援席の指定なし。
- ・下足は各自の靴袋で管理
- ・送迎に関しては、体育館ロータリーもしくは体育館周辺以外で行うこと。※大混雑が予想されます。
- ・市民体育館から武道館への移動は、必ず靴を履き替えること。
- ・武道館の天井は市民体育館に対して低いので、プレー中に天井にシャトルが当たった場合はフォルトとする。

#### <福岡市総合体育館>

- ・入り口は北側（駐車場側）とする。
- ・ゴミの持ち帰り。
- ・上下足の区別。（フロア入り口にタオルを敷くので、そちらでシューズの裏を拭いてもらえれば、観客席・廊下・フロアは体育館シューズで移動できます。セブンイレブンに行くときや、外に出るときは外靴に履き替えてください。）
- ・応援席の指定なし。
- ・送迎はセブンイレブン側ではしないようにさせてください。北側駐車場で送迎。30分以内の出庫であれば無料。バスでくる場合はセブンイレブン側に駐車し、体育館受付で支払い（1,000円）をしてください。

#### <アクション福岡>

- ・8時30分入場（正面玄関ではなく、その上にある入り口）。
- ・駐車場については駐車許可証のある車のみ駐車可能。マイクロバス（2台分扱い）についても同様。ボルダリング前の砂利は駐車可。プール側は駐車不可。（警備員配備）
- ・保護者の駐車は近隣の有料パーキングを使用すること。アクション下の公園や他施設への駐車ですでに以前大きなトラブルがありました。必ず保護者に周知してください。
- ・靴の履き替えなどが必要になり、靴箱がありませんので各学校選手にシューズ袋の準備をさせて下さい。
- ・土足禁止。ゴミの持ち帰り。
- ・他の施設への立入禁止。

#### <共通事項>

- ① 開場時間前は、静かに待機すること。また、安全上競い合って入場しないこと。  
(顧問の引率でそろった学校から入場して下さい。)
- ② コート内の練習は、団体戦のみ初回戦に限り3分間の練習を認める。個人戦については試合のコールがされて主審が到着する前のみとし、主審到着後速やかに試合を開始すること。
- ③ 会場および更衣室、トイレでのマナーなどについて  
ごみの持ち帰り、上下靴の区別、体育館フロア内での飲食禁止、貴重品の管理など徹底をお願いします。特にごみは必ず持ち帰ること。（ゴミ袋持参）
- ④ フロア内では飲食禁止。ただし、フロアシート上でキャップ付きの容器に限り、許可する。
- ⑤ 応援者のために、基本的には座席の最前列は各校で使用しないこと。

### 2. 試合上の注意

- ① 団体戦ベスト4決め、個人戦ベスト8決めより、正規(21点3ゲームマッチ)のルール。
- ② その他は、15点3ゲームマッチ。(14オールの場合は2ポイント連取したほうの勝ちとし、上限を21点とする。インターバルはセット間の120秒以内、3ゲーム目のチェンジエンド時60秒以内とする)
- ③ 団体戦順位決定戦の3位決定戦、敗者復活戦については、25点1ゲームマッチ（最大延長30点、

インターバルは13点のチェンジエンドのときに120秒以内とする)とし、5～8位決めは県大会代表決定並びに新人戦中部ブロック予選のシード決めとして行う。敗者復活戦は、ベスト4決定後、ベスト8に入った学校で抽選を行い、シードを決める。その後、敗者復活戦の抽選を行いトーナメントを決定する。

- ④ 個人戦については、新人戦シード決定のための3位決定戦を行う。25点1ゲームマッチで行う。(最大延長30点、インターバルは13点のチェンジエンドのときに120秒以内とする。なお、次大会は学校シードとなるため、3位決定戦を行う必要がない場合は実施しない。)
- ⑤ 個人戦シングルの順位決定戦について、県大会出場に関わる順位決定戦についてはベスト8に入った選手で抽選を行い、25点1ゲームマッチ(最大延長30点、インターバルは13点のチェンジエンドのときに120秒以内とする)で行う。抽選により組み合わせを決定するが、初回戦は同一校の対戦は原則として避ける。代表決定戦のみを行い、県大会出場者が決定したら、それ以外の順位決定戦は行わない。
- ⑥ 服装は日本バドミントン協会規定に準ずる。
- ⑦ 選手は、背面に校名の入ったシャツを着用するか、背面にゼッケンをつけること。背面の文字については、楷書体・明朝体・ゴシック体のような明瞭な文字とする。
- ⑧ タイムテーブルは進行の都合により変更することがある。原則として、試合番号順にコールするので、速やかにコートに入り、主審がそのコートに着いたらすぐに試合を開始する。ただし、団体戦の初回戦に限り、3分間の練習を認める。  
コール後、5分以内にコートに入らない場合は、棄権とみなすことがある。
- ⑨ 試合中は、むやみに休憩したり、コートを離れたりしないこと。
- ⑩ 審判をした者は、試合終了後すぐに審判用紙を本部に持っていく。敗者は試合後、審判とともに本部に行き、次の試合の審判用紙を受け取り、当該コートの審判を行う。  
(主審1名、線審2名、点数掲示1名の4名を各学校より、準備すること。)
- ⑪ 試合が連続するときは、原則として最低10分間のインターバルをおく。
- ⑫ 団体戦のメンバー変更は団体戦当日朝の受付時のみとする。受付の際、1回戦のオーダー用紙も提出すること。
- ⑬ 団体戦の場合、進行上、一度に2または3コート入ることがある。
- ⑭ 団体戦の試合進行については、各校の取得勝利カウントに関わらずコートが空かないように試合を入れていく。(例:A校がダブルスを2つ取って第1シングルスが1ゲーム先取している場合でも、インターバルが終わっていれば第2シングルスを入れていく。また、第2シングルスが10分のインターバルで入れない場合に第3シングルスが入れる場合はそちらを先に入れる。)
- ⑮ 個人戦・団体戦ともに一回戦の審判を各学校にお願いすることになります。ご協力をお願いします。
- ⑯ スコアリング15点制への変更について  
4月下旬に行われるBWF総会で15点制が決定された場合  
→令和8年4月下旬に導入の場合は、令和8年7月の全国総体(和歌山県開催)から実施  
→福岡県では、決定次第、ブロック予選から導入開始  
※個人戦(ダブルス)の時は21点制だが、個人戦(シングルス)ではすべて15点制になるといった可能性あり  
→令和8年下旬に導入の場合は、令和9年3月の全国選抜大会(三重県開催)から実施  
→福岡県では、新人大会各ブロック予選会から導入

### 3. その他

- ① コートマナー、応援マナーなどルールを守ること。(インターバル中のコールは厳禁)
- ② 審判は厳正に行い、外部からのクレームは一切受け付けない。
- ③ 参加チームは、シャトル(第二種検定球3番(一種検定級でも可))を受付時に本部に提出すること。使用したシャトルは、返却するので本部からのアナウンスがあったら取りに来て下さい。(例:学校対抗戦出場、個人戦シングルス4名、ダブルス4組出場の場合、合計2ダース)
- ④ 大会参加には、いかなる場合も引率が必要となる。できない場合には棄権となるので、注意すること。
- ⑤ 試合の撮影に関しては認める。ただし、特別な理由で撮影ができない選手がいる場合は専門委員長に相談し、試合前に専門委員長から撮影できない学校について各学校に周知する。また、対戦校同士で

撮影拒否の旨を伝えること（サブコートなどで観客席がない場合はコートの手前（試合に支障がある場所）でなければ撮影を認めます。試合に支障があるかは本部が判断します。）。また、各学校インターネットなどを介したライブ配信は行わないこととする。

- ⑥ 大会パンフレット（大会申込書送付時のメールアドレスに送ります）、オーダー用紙、選手変更願などは各学校で必要数印刷して持参してください。